

PPF2017 日程表

9 月 4 日(月)

	A 会場 (1階 大研修室)		B 会場 (1階 研修室1)	
12:00-12:50	受付			
12:50-13:00	開会式			
13:00-13:15	セッション A1 座長:上原知也 (千葉大)	01-浦上可奈子	セッション B1 座長:岸川直哉 (長崎大)	04-修 佳星
13:15-13:30		02-上田賢吾		05-榊谷麻美子
13:30-13:45		03-仲野賢治		06-山田朋宏
13:45-14:00	休憩			
14:00-15:00	特別講演 座長:小川数馬 (金沢大)	矢野聖二先生 (金沢大がん研)		
15:00-15:10	休憩			
15:10-15:25	セッション A2 座長:上田真史 (岡山大)	07-進藤卓弥	セッション B2 座長:藤間祥子 (東京大)	10-峰岸志奈
15:25-15:40		08-西川翔太		11-堀 祐貴
15:40-15:55		09-前田明里		12-甘中健登
16:55-16:05	休憩			
16:05-16:20	セッション A3 座長:東海林敦 (東京薬科大)	13-橋本知行	セッション B3 座長:角田 誠 (東京大)	17-武田拓也
16:20-16:35		14-増田涼平		18-曾福智貴
16:35-16:50		15-茂野泰貴		19-東 杏澄
16:50-17:05		16-仲吉朝希		20-宮島由衣
17:05-18:00	自由時間			
18:00-20:00	夕食 (2階ホール)			
20:00-(24:00)	情報交換会 (2階研修室)			

※ 16 時まで居室への入室は出来ません。

9月5日(火)

	A 会場 (1階 大研修室)		B 会場 (1階 研修室1)	
7:00-9:00	朝食（3階レストラン）			
9:00-9:15	セッション A4 座長：佐野紘平 （神戸薬科大）	21-福田瑞穂	セッション B4 座長：轟木堅一郎 （静岡県立大）	24-守岩友紀子
9:15-9:30		22-水口智晴		25-Nurmaya Effendi
9:30-9:45		23-石崎淳志		26-磯川宗生
9:45-10:00	休憩			
10:00-10:15	セッション A5 座長：天満 敬 （大阪薬科大）	27-松岡大航	セッション B5 座長：吉田卓也 （大阪大）	30-加藤紘一
10:15-10:30		28-宗兼将之		31-近藤直哉
10:30-10:45		29-山口藍子		32-森岡和大
10:45-11:00	休憩			
11:00-12:00	特別講演 座長：北村陽二 （金沢大）	小川美香子先生 （北海道大薬）		
12:00-13:00	表彰式・閉会式			

講演プログラム

2017 年 9 月 4 日(月)

セッション A1 (大研修室)

座長: 上原知也 (千葉大)

13:00-13:15

A-01

ガドリニウム標識デンドリマーと PEG 化ポリエチレンイミンの自己組織化に基づく MR 造影剤の合成と基礎評価

○浦上可奈子¹, 香本祥汰², 萩森政頼³, 向高弘⁴, 上田真史^{1,2}

(岡山大学¹, 岡山大学大学院医歯薬学², 長崎大学大学院医歯薬学³, 神戸大学⁴)

13:15-13:30

A-02

ウェルシュ菌由来新規二成分毒素 BEC のサブユニット a(BECa)の酵素反応機構

○上田賢吾¹, 棟朝亮太², 沖大也², 余野木伸哉³, 久米田裕子³, 松田重輝⁴, 児玉年央⁴, 飯田哲也⁴, 元岡大祐⁴, 中村昇太⁴, 河原一樹², 吉田卓也², 大久保忠恭²

(阪大薬¹, 阪大院薬², 大阪健安研³, 阪大微研⁴)

13:30-13:45

A-03

自然免疫に関わる RNA ヘリカーゼ DHX15 の構造生物学的研究

○仲野賢治, 村上果林, 大戸梅治, 清水敏之 (東大院薬)

セッション B1 (研修室 1)

座長: 岸川直哉 (長崎大)

13:00-13:15

B-04

ポイントオブケア検査を目指したハロペリドール及びブロムペリドールのオンサイト吸光光度法の開発

○佟佳星, 福土南, 工藤悠翔, 水野初, 豊岡利正, 轟木堅一郎

(静岡県大薬)

13:15-13:30

B-05

受精必須タンパク質 ADAM3 の機能制御を担う TEX101 の結晶構造

○榎谷麻美子, 櫻井駿也, 大戸梅治, 清水敏之 (東大院薬)

13:30-13:45

B-06

アプタマーアフィニティー精製に基づく抗体医薬 Bevacizumab の新規血中濃度分析法の開発

○山田朋宏¹, 斎藤太郎², 水野初¹, 塚越かおり², 豊岡利正¹, 池袋一典², 轟木堅一郎¹

(静岡県大院薬¹, 東京農工大院工²)

特別講演（大研修室）

座長：小川数馬（金沢大）

14:00～15:00

S-01 肺がんの新しい治療法開発を夢見て

○矢野聖二 先生

（金沢大学がん進展制御研究所腫瘍内科）

セッション A2（大研修室）

座長：上田真史（岡山大）

15:10-15:25

A-07

誘導体化法による Asp 異性化ペプチド保持
分離挙動解析

○進藤卓弥¹，水野 初¹，高山卓大¹，伊藤圭祐²，
豊岡利正¹，轟木堅一郎¹

（静岡県大薬¹，静岡県大食品栄養²）

15:25-15:40

A-08

抗がん活性を期待した多核 Pt(IV)IP6 錯体の
開発

○西川翔太¹，山田喜美子¹，黄檗達人¹，
小川数馬²，小谷 明¹

（金沢大医薬保¹，金沢大新学術²）

15:40-15:55

A-09

RAGE と低分子ヘパリンの相互作用解析

○前田明里¹，谷 優孝²，河村達哉²，丸野孝浩³，
小林祐次³，河原一樹²，吉田卓也²，大久保忠恭²
（阪大薬¹，阪大院薬²，阪大院工³）

セッション B2（研修室 1）

座長：藤間祥子（東京大）

15:10-15:25

B-10

⁶⁷Ga-NOTA 標識抗体フラグメントの体内動態
制御

○峰岸志奈，上原知也，横山 幹，鈴木博元，
荒野 泰

（千葉大院薬学研究院）

15:25-15:40

B-11

芳香環スタッキング含有白金抗がん剤の疎水
性化と抗がん活性

○堀 祐貴¹，山賀靖子¹，黄檗達人¹，小川数馬²，
小谷 明¹

（金沢大医薬保¹，金沢大新学術²）

15:40-15:55

B-12

新規両親媒性テトラジン誘導体の開発とリポソ
ームへの応用

○甘中健登，佐野紘平，萩森政頼，山崎俊栄，
向 高弘

（神戸薬科大学）

セッション A3 (大研修室)

座長: 東海林 敦 (東京薬科大)

16:05-16:20

A-13

炎症性疾患診断用新規 p38 活性イメージング
プローブの合成

○橋本知行, 平田雅彦, 森口佳奈, 綾木宇蘭,
天満 敬, 大桃善朗
(大阪薬大)

16:20-16:35

A-14

シグマ-1 受容体イメージングプローブの開発

○増田涼平¹, 小川数馬^{1,2}, 三代憲司², 小阪孝史³,
柴 和弘³, 小谷 明¹
(金沢大院医薬保¹, 金沢大新学術²,
金沢大学際セ³)

16:35-16:50

A-15

[¹²³I]OI5V の新規シグマ-1 受容体イメージング
剤としての評価

○茂野泰貴^{1,3}, 小阪孝史^{1,2}, 北村陽二^{1,2},
小川数馬⁴, 柴 和弘^{1,2}
(金沢大学際セ¹, 金沢大院医薬保²,
金沢大院医薬保総合³, 金沢大新学術⁴)

16:50-17:05

A-16

密度汎関数法によるグルタミン酸残基の立体
反転の検討

○仲吉朝希^{1,2}, 福吉修一¹, 加藤紘一², 高橋央宜³,
栗本英治², 小田彰史^{1,2,4}
(金沢大院医薬保¹, 名城大薬², 東北医薬大薬³,
阪大蛋白研⁴)

セッション B3 (研修室 1)

座長: 角田 誠 (東京大)

16:05-16:20

B-17

α 線内用療法を目指した At-211 標識ペプチド
の基礎的検討

○武田拓也¹, 小川数馬², 三代憲司², 豊島厚史³,
吉村 崇⁴, 篠原 厚³, 柴 和弘⁵, 絹谷清剛¹,
小谷 明¹
(金沢大院医薬保¹, 金沢大新学術², 大阪大院理³,
大阪大 RI 総合セ⁴, 金沢大学際セ⁵)

16:20-16:35

B-18

がん分子標的薬剤の治療効果予測を目的
としたイメージングプローブの開発

○曾福智貴¹, 小川数馬², 三代憲司², 西井龍一³,
小谷 明¹
(金沢大院医薬保¹, 金沢新学術², 放医研³)

16:35-16:50

B-19

簡便かつ迅速なパラジウムイオンの検出を目的
とするアリールボロン酸型新規蛍光センサー
分子の開発

○東 杏澄, 岸川直哉, 大山 要, 黒田直敬
(長崎大院医歯薬)

16:50-17:05

B-20

4-epi-Parvifloron 類の合成と抗トリプル
ネガティブ乳がん選択性向上に向けての試み

○宮島由衣¹, 竹谷宗久¹, 斎藤洋平¹, 後藤益生²,
後藤(中川)享子^{1,2}
(金沢大院医薬保¹, ノースカロライナ大²)

2017 年 9 月 5 日 (火)

セッション A4 (大研修室)

座長: 佐野紘平 (神戸薬科大)

9:00-9:15

A-21

ピロロキノリンキノンの高感度 HPLC-化学発光
定量法の開発と血漿試料への応用

○福田瑞穂¹, 岸川直哉¹, Mahmoud.H.
El-Maghrabey^{1,2}, 池本一人³, 黒田直敬¹
(長崎大院医歯薬¹, マンスーラ大²,
三菱瓦斯化学株式会社³)

9:15-9:30

A-22

Iowa 変異型アポ A-I のアミロイド形成はホス
ファチジルセリンによって抑制される

○水口智晴^{1,2}, 伊藤恵理子¹, 中村光希¹,
扇田隆司¹, 馬場照彦³, 島内寿徳⁴,
奥平桂一郎², 斎藤博幸¹
(京都薬大¹, 徳島大院薬², 産総研³,
岡山大院工⁴)

9:30-9:45

A-23

複数の癌病巣部位の同時診断を目指した PET
プローブの基礎的検討

○石崎淳志¹, 小川数馬², 三代憲司²,
柴和弘³, 小谷明¹
(金沢大院医薬保¹, 金沢大新学術²,
金沢大学際セ³)

セッション B4 (研修室 1)

座長: 轟木堅一郎 (静岡県立大)

9:00-9:15

B-24

生理的条件下における薬物-金属イオン間
相互作用の網羅的解析のための新規な迅速
スクリーニング法の開発

○守岩友紀子, 東海林 敦, 柳田顕郎
(東薬大院薬)

9:15-9:30

B-25

Synthesis and evaluation of new radiotracers for
PDGFR β imaging

○Nurmaya Effendi¹, Ogawa Kazuma^{1,2}, Mishiro
Kenji², Takeshi Takarada³, Daisuke Yamada³,
Yoji Kitamura³, Kazuhiro Shiba³, Akira Odani¹
(Pharmaceutical Sciences, Kanazawa Univ.¹,
Institute for Frontier Science Initiative,
Kanazawa Univ.², Graduate School of Medicine,
Dentistry and Pharmaceutical Sciences,
Okayama Univ.³, Advanced Science Research
Center, Kanazawa Univ.⁴)

9:30-9:45

B-26

ポストカラム誘導体化のためのピラーアレイ
ミキサーの開発

○磯川宗生¹, 中西完貴², 金森貴宏¹,
尹棟鉉², 関口哲志², 船津高志¹, 庄子習一²,
角田 誠¹
(東大院薬¹, 早大理工²)

セッション A5 (大研修室)

座長：天満 敬 (大阪薬科大)

10:00-10:15

A-27

前立腺がんの術中診断のための非対称ウレア型近赤外蛍光プローブの開発

○松岡大航, 渡邊裕之, 志水陽一, 木村寛之, 小野正博, 佐治英郎

(京大院薬)

10:15-10:30

A-28

二重標識クリオキノール-亜鉛錯体の生体内挙動と生体内化学形態変化の解析

○宗兼将之^{1*}, 上田真史¹, 本村信治², 神野伸一郎^{1,2}, 羽場宏光³, 吉川 豊⁴, 安井裕之⁵, 榎本秀一²

(岡山大院医歯薬¹, 理研CLST², 理研仁科セ³, 神戸女子大⁴, 京都薬大⁵) (*現所属:神戸薬大)

10:30-10:45

A-29

ノルエピネフリントランスポーター標的放射性薬剤の有用性評価:芳香族フッ素化が与える影響

○山口藍子, 花岡宏史, 樋口徹也, 対馬義人
(群馬大院医)

セッション B5 (研修室 1)

座長：吉田卓也 (大阪大)

10:00-10:15

B-30

酵母輸送タンパク質 Emp46p/47p のコイルドコイルの会合メカニズム解析と pH 依存性改変

○加藤紘一¹, 古橋隆久¹, 栗本英治¹, 小田彰史^{1,2}

(名城大学大学院¹, 阪大蛋白研²)

10:15-10:30

B-31

慢性閉塞性肺疾患のインビボ病態分析のための MMP 標的核医学イメージングプローブの開発

○近藤直哉^{1,2}, 天満 敬², 相田一樹³, 下地佐恵香¹, 越野一博¹, 千田道雄³, 飯田秀博¹

(国循研セ研¹, 大阪薬大², 先端セ³)

10:30-10:45

B-32

ピペットチップ内壁を反応場に用いる ELISA システムの開発

○森岡和大¹, 長嶋萌子², 中嶋秀², 辺見彰秀³, 曾 湖烈², 加藤俊吾², 内山一美²

(東薬大薬¹, 首都大院都市環境², メビウス AT³)

特別講演 (大研修室)

座長：北村陽二 (金沢大)

11:00~12:00

S-02 光イメージングから光治療へ

○小川美香子 先生^{1,2}

(北海道大学大学院薬学研究院¹, JST さきがけ²)